

熊野町のいしぶみとたづね 第11回

～ 榊山神社の常夜灯 ～

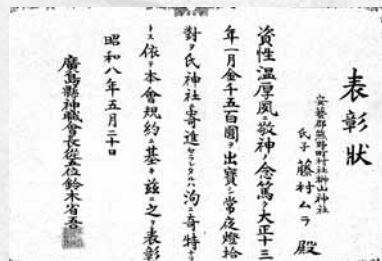


▲ムラさんが寄進した榊山神社の常夜灯（高さ：220cm、幅：60cm、奥行：60cm）



▶太鼓

▶手洗舎



▲広島県神職会からの表彰状

熊野の女傑 藤村ムラ

榊山神社の境内に10対（20基）の常夜灯があります。これは大正13年1月藤村ムラさんの寄進によるものです。

この常夜灯は当時の金額で1,500円の出資にて寄進されたもので、この功に対し広島県神職会より昭和8年5月に表彰されています。

ムラさんは明治15年3月志々田藤助、キヨウ（屋号 はんじょう屋）の二女として生を受け、若くして藤村家に嫁ぎ中溝（JA熊野支店跡地）にて住居を構え広島市内で事業を興し大成されたため莫大な財を築いたとの事です。

ムラさんはこの他にも榊山神社の太鼓や熊野稲荷神社の手洗舎も寄進されています。藤村家は子孫が20代半ばにて亡くされましたが、生家の志々田家の子孫が東京に出て教育用品総合商社を営み大成し武蔵村山市の市長にまでなられ在職中に親子三代で故郷熊野町を表敬訪問されたとの事です。

ムラさんは体格も良くしつかりとした気性で優れた知恵を持ち実行力に富んだ明治、大正、昭和を生き抜いた熊野町の代表的な女傑の一人です。

昭和26年にその生涯を閉じられ先祖の墓は萩原区にあります。

情報提供者／山井義徳氏
取材／民法・時光・片川・沖田



▲老朽化した西公民館

Q 西公民館の現状計画の詳細

片川学議員

A 平成26年度に設計及び造成工事を、平成27年度に建設工事を実施するものである。（藤森教育部長）

現状計画の詳細は。

新西公民館は、駐車場の確保ができる神田地区の「くまのみらい保育園」南側を予定地とし、平屋建てで広さ約1,200㎡、現在の西公民館の約900㎡に比べ約300㎡広くなる計画である。

また、地域の特性や要望を活かし、公民館内に子ども達への読みかせができる常設のシアターの設置、ゆとりを持ったロビーを計画するなど、現在町民体育館で実施している西部地区の住民検診なども行えるよう活用場を広げたいと考えている。

その他、新西公民館脇の芝生に総合遊具を設置し、親子のふれあいの場とすると共に、公民館を中心としたウォーキングコースを設定するなどして、ウォーキングを通して健康づくりの推進を図りたいと考えている。

なお、工事計画は、平成26年度に設計及び造成工事を、平成27年度に建設工事を実施するものである。



尺田 公造 議員



佛圓 大源 議員

■広島県市町議会議員知事表彰を受賞
12月25日、平成25年度広島県市町議会議員知事表彰が広島県庁で開催された。町議会議員として永年にわたり在職し、地域振興と住民自治の向上に貢献されて来られた佛圓大源議員と尺田公造議員が、議員在職30年以上として、広島県知事から表彰を受けられた。



■国会要望

10月15日に、地元選出の国会議員6名を訪問し、要望書を直接手渡し、意見交換を行った。

【要望事項】

- ①主要幹線道路の整備促進
- ②都市再生整備計画事業への支援
- ③公有財産の老朽化対策の充実強化
- ④地方財政の充実強化
- ⑤地方自治の確立
- ⑥教育活動支援の推進

■議員視察研修

10月17日に、茨城県の北西端にある大子町を訪問した。

大子町は、平成23年3月11日に起きた東日本大震災の被害を受けた後に「安全・安心のまちづくり」を行うために、防災対策の強化や安全を確保するための事業に積極的に取り組まれている。このため、当町の今後のまちづくりの参考にするために、「大子町の震災後の防災対策」及び「コミュニティFM放送設備の導入」について視察研修を行った。



▲コミュニティFM放送局内